

## 今後の都立城南島海浜公園

城南島海浜公園管理事務所（TEL3799-6403）

平成16年10月2日（土）晴天、今年で3回目となる城南島海浜公園ビーチクリーンアップが行われました。「きれいな砂浜を子供たちに」をスローガンに未来の子供たちに貴重な財産を残すために始めた清掃活動になんと330名も参加していただきました。御協力頂いた企業の皆様方、お疲れ様でした。また来年も宜しく願います。

さて、皆様に城南島海浜公園の今後のスケジュール（予定）をお知らせいたします。**【11月】**第1航路側に位置する芝生広場付近に来年4月開園に向けて**日帰りキャンプ場（仮称）の増設とスケートボード類を楽しめる多目的広場の新設工事**が始まります。

**【12月】**剪定したクロ松（松ぼっくり付き）の枝をクリスマス、正月用としてプレゼントします。**12月初旬から12月27日まで**（無くなりしだい終了とさせていただきます。）

**【1月】**「元旦、初日の出をつばさ浜でご観覧しませんか。」毎年、2,000人以上の方が初日の出を見に来られます。当日は、駐車場と砂浜を朝6時に開放いたします。昨年は天気もよく大変きれいに見えました。今年も見るといいですね。

**【2月】**キャンプ場のイベントとして「**焼き芋大会**」（有料）を行います。都内では、なかなか見られなくなった焼き芋作りを体験しませんか。

詳しくは管理事務所までお問い合わせください。また、キャンプ場では12月・1月の土日のご利用を募集しております。幹事さん、忘年会、新年会は城南島でパーベキューはいかがですか？ お電話お待ちしております。

## 都民の台所、大田市場！

中央卸売市場大田市場（TEL3790-8301）

羽田空港の目と鼻の先、東京湾に臨む広大な土地に日本一の卸売市場があります。それが、青果物・水産物・花きを扱う総合市場、大田市場です。大田市場は、平成元年に青果・水産、翌年に花きが業務を開始し、以来15年の月日が流れました。その間、都民の皆様には安定的な食材の供給を続けて参りました。



大盛況の「いいもの探そう大田市場2004」

民の方々を対象とした様々な事業を行っております。まず、今年の8月、「親子見学会」を開催し、16組38人の親子に場内見学と輸入果物の試食会を体験して頂きました。また、10月、場内業界団体と都が合同し、「いいもの探そう大田市場2004—食の安全と安心を都民の皆様へ—」（大田市場まつり）を開催し、秋晴れの下、約3万6千人もの都民の方々が来場し、大盛況でした。また、**毎月最終土曜日午前10時～12時に「大田市場水産物部都民感謝デー」として市場（水産棟）を開放し、どなたでもお買い物をして頂けるような期間を設けております。**一度足を運ばれてはいかがでしょう？

新鮮な食材は、毎日の生活に欠かすことができません。その食材がどのように取引され、各家庭まで届くかを知ることは、日頃の食生活を見つめ直すきっかけになります。**大田市場では、常時、施設見学を受け付けておりますので、このような機会を利用し、食に関する知識と卸売市場への理解を深めて頂けたら幸いです。**

## 埋立処分場の見学会等のご案内

城南島エコプラント（TEL3799-0831）

城南島エコプラントを運営している（財）東京都環境整備公社は、環境問題を都民の皆さんに広く知っていただくために東京都の埋立処分場見学会と環境学習会を開催しています。

見学会は、東京湾にある東京都の埋立処分場を二つのコースで行っています。埋立処分場には、中間処理された廃棄物を埋立てる処分場と粗大ごみなどを破碎処理する施設があります。

**【1日コース】**定員50名：18歳以上  
竹芝小型船ターミナルから船（新東京丸）に乗船して、海側から埋立処分場を一周して船の科学館でバスに乗り換え、テレコムセンターで昼食（自費）をとります。その後、埋立処分場に入っていきます。風車に見える丘、埋立地を一望できる見晴らし広場を経て、環境局中防合同庁舎の展望室へと進んでいきます。この展望室では、ビデオによる環境学習会を開催しています。学習会終了後は、新木場駅の近くにある熱帯植物館に入館し（無料）、その後解散いたします。このコースは、朝9時15分集合から午後3時半までです。

**【半日コース】**定員50名：年齢制限なし  
お台場の東京テレポート駅からバスに乗り、最初、有明にある水素ステーションを見学します。ここでは、燃料電池車に燃料である水素を充填しています。その後、埋立処分場に入り、風車に見える丘、埋立地を一望できる見晴らし広場を経て、環境局中防合同庁舎の展望室へと進んでいきます。この展望室では、ビデオによる環境学

習会を開催しています。このコースは、半日コースで午後1時集合から4時までです。それぞれのコースは、実地予定日が決まっていますので、**電話（3644-2108 普及調査係）**でお問い合わせ下さい。

とくに「1日コース」は、船から埋立地を観たり、埋立地の見晴台からパノラマのように見渡せます。なかなか少人数での見学会はありませんので、社員教育も兼ねて参加していただければ有意義な1日になると思います。

## 自衛消防隊操法大会、初参加で準優勝

東京都下水道局南部スラッジプラント（TEL3799-1201）

南部スラッジプラントは、森ヶ崎水再生センター・芝浦水再生センターで発生した「下水汚泥」を焼却する施設です。南部スラッジプラントで処理する汚泥量は、区部の40%にもなります。

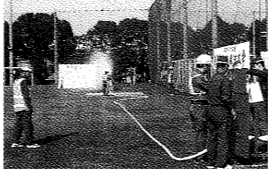
「火」を扱う施設なので、常日頃、火災には気を付けており、消防訓練では、避難誘導訓練の他、消火器操作訓練、消火栓操作訓練も行っています。

このことから、大森消防署から「操法大会」に参加するよう、強く要請されました。平成16年度は、9月24日、東京ガスのグラウンドで大森消防署管内の自衛消防隊の操法大会が開催されました。

操法大会は、毎年、特定事業所の部・一般事業所の部・女性の部に分かれて競われます。1組3人編成で、火災報知器作動から、所内への放送、消防署への通報、火災源の発見、被災者救護、初期消火、消火栓による消火活動までの一連の操作を、一定の時間内に、いかにミスなく操作するかを競います。

消防官が、一つひとつの操作についてチェックし、点数をつけて行き、操作時間の加点をして総合点がつけられます。参加を申し込むと、定期的に消防署員が操作方法等について指導してくれますので、とまどうことはありませんでした。結果は、何と、初参加であるにも拘わらず、一般事業所の部で準優勝することができました。さらに、11月4日の「防災のつどい」では、火災予防業務者として表彰されました。

今後も引き続き、火災予防と万が一の場合の対応訓練に努めてまいります。



自衛消防隊操法大会での消火活動

## 編集後記

城南島タイムズは、読者の声の欄や掲示板コーナーをさらに充実させていきたいと思っています。皆様の積極的な活用をお願いいたします。

（財）東京港埠頭公社 城南島連合会新聞委員会

※この用紙は再生紙を使用しています。

# 城南島タイムズ



## 城南島周辺で動いている公共の事業

### 東京港臨海道路（Ⅱ期）事業

国土交通省 関東地方整備局 東京港湾事務所（TEL3570-3233）

東京港臨海道路は、大田区城南島を起点とし、中央防波堤外側埋立地を経由して江東区若洲に至る総延長約8.0kmの臨港道路です。本道路のうち、城南島から中央防波堤外側埋立地に至るⅠ期約3.4kmは、平成14年4月11日に供用を開始しています。

Ⅱ期約4.6kmは、中央防波堤外側埋立地から東京港第3航路を超え、江東区若洲に至る部分です。Ⅰ期と併せて東京港を東西に横断する幹線臨港道路を形成し、東京港北東側埋立地間との連携が強化されます。東京港臨海道路は港湾物流の円滑化を図るとともに一般道路のネットワーク形成にも寄与し、東京港臨海部の円滑な交通流の確立を目指すものです。

### 油汚染事故に伴う鳥類保護の講習会

東京港野鳥公園管理事務所（TEL3799-5031）

9月23日、東京港野鳥公園において、上記講習会を開催しました。初回にもかかわらず40名余の参加者があり、この種の講習会の関心の深さをあらためて認識しました。

同種の講習会は、環境省によって横須賀や日野の施設で行われていますが、東京港内の施設での実施は初めてです。



講習会風景

今回の目的は、東京港近辺で油汚染事故が起きた際に「野鳥救護の精神に燃えて集まったボランティア」に混乱が生じないよう、ボランティア指導者（コアメンバー）をあらかじめ育成しておこう、という趣旨です。

### 狂犬病って、どんな病気？

東京都動物愛護相談センター 城南島出張所（TEL3790-0861）

狂犬病は、ほとんどすべての哺乳類に感染し、脳が冒され、発症後の死亡率がほぼ100%という大変恐ろしい病気ですが、日本では昭和31年を最後に発生の報告がなくなりました。

なぜでしょう？ それは、「狂犬病予防法」という法律にもとづいて、野良犬を一掃し、犬への予防注射を徹底してきたからです。しかし、世界を見わたすと、狂犬病の発生がない国はほんのわずかで、いまでも毎年数万人にもおよぶ死者が出ています。

ここで近年、問題が生じてきています。長年日本で発生がないため、犬の予防注射の必要性を感じない人が増えているようなのです。万が一狂犬病が侵入したとき、その地域の7割以上の犬が抗体（病気に



## 城南島連合会

発行元  
**新聞委員会**

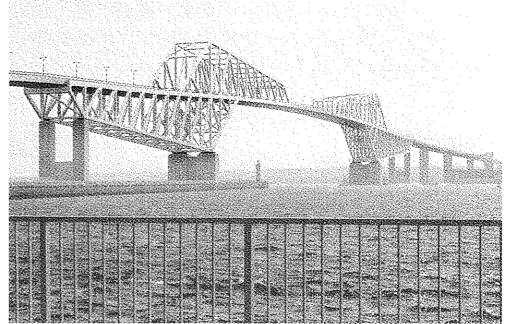
〒143-0002 東京都大田区城南島2-3-8  
電話（03）3790-8601

2004年（平成16年）

**11/30** 〈第23号〉

平成16年9月には、第3航路にかかる東京港臨海大橋（仮称）本体の工事の着手前に、橋脚を造る作業用の通路及びスペースとなる仮設棧橋および仮設棧台の工事に着手しました。平成17年度に橋脚本体の工事に着手し、平成22年度の完成を目標に事業を進めてまいります。

本事業に対する、ご理解のほどよろしく願います。



東京港臨海大橋（仮称）完成予想図

実際の指導者となるためには1日の講習では足りませんが、その不足も、講習に出て説明を聞いてこそ納得できることです。また、混乱が生じないように情報を管理する立場の公園管理者側も十分な油汚染事故に対する理解を持つことが絶対に必要であることは言うまでもありません。

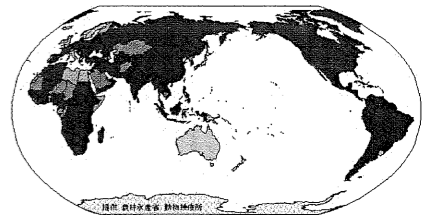
講習会は、特定非営利活動法人「野生動物救護獣医師協会」の全面的協力を得て行われ、午後1時から、主催者を代表して東京港埠頭公社南部公園管理事務所長の挨拶で始まり、講師の野村治氏から、油汚染の実態等についての講義、油汚染を受けた野鳥の状況についての講義がありました。次に、場所を変えて、ナキアヒルを使っての実習を5つの班に分かれて実施しました。体重測定、検温、強制給餌、洗浄と、水鳥を使った実習は、頭の中では理解できない多くのことを受講者に伝えることができました。受講者の満足度、また、さらなる受講を希望する意欲は、アンケートにも示されていました。

この種の講習会は毎年の防災訓練と同様に、繰り返し行う必要があり、来年も開催する予定です。

に対する抵抗力）を持っていないと、流行を防ぐことができないとされています。当所で都内の犬を対象に調べてみたところ、抗体を持っている犬は約6割で、低い数字でした。もっと予防注射に対する啓蒙が必要なのがわかりました。

もうひとつ重要なのが輸入検疫。これもわが国での狂犬病侵入・発生防止に力を発揮してきましたが、子犬はフリーパスなど一部問題もあり、この11月から改善された新しい制度が施行されます。

**これを機に、犬の登録、予防注射の必要性をもう一度考えて頂けると幸いです。**



濃色：発生がある  
中濃：不明  
淡色：発生なし

世界の狂犬病の発生状況（2001年1月現在）

## 城南島連合会

### ◆第19回通常総会報告について

平成16年10月22日、大田市場内アーバンホテルにおいて第19回通常総会が開催され、平成15年9月1日から平成16年8月31日までの城南島連合会の活動について、下記のように総括され報告がおこなわれました。

#### ◎概況（連合会をとりまく経済環境）

世界的なテロによる世情不安は広がりを見せ、長引いている米国支配のイラク戦争も一向に解決の見通しもつかず、世界経済にも石油を中心に不安が広がっています。

一方、世界的なデジタル化の進展の中で、大手企業を中心に設備投資が進み景気回復が進行している。しかし、これは一〇で言って中小企業の実態とは全くかけ離れたものであり、何よりも価格の面では一向に改善されず、先行不安が解消されていません。しかも、すでに在庫調整及び輸出関連では、景気の減速さえ言われはじめました。

この事は、当連合会に集う仲間にも大きく反映し、本年度も規模縮小、倒産、撤退が続いています。日本産業の大半を占める中小企業に金融をはじめ抜本的な施策を望むものであります。

#### （各委員会報告）

#### ①環境委員会

島内美化を求めて、毎月の一斉清掃運動は、本年は更なる取組として大田区の協力を得て一段と発展した。また中央分離帯のポイ捨て対策とし、長年にわたる要請活動の結果、大田区との協議の上、分離帯の構造を含め改善の方向にあります。

尚、本年もすでに3回目になる公園の清掃活動にもボランティアで多数参加しました。

#### ②交通委員会

昨年来3丁目に建設の進んでいるスーパーエコタウン事業所の進出に伴う車両対策について、特段の取組が必要になり森副会長を中心に「交通渋滞道路問題委員会」を立ち上げ、新しい委員を募り活発な取組が行われている。

一方、今年度の委員会方針の一つとして「5・6町目会」を開き、ポイ捨て禁止をはじめ一時停止問題を各事業所を通じ教育されるよう要請しました。

又、水上署の協力のもと大型車（特にヘッド無し）の不法駐車問題も一定の成果をみた。また、港湾局への要請事項のうち出来ることからという事で、二丁目交差点のカーブの改善が行われました。

#### ③新聞委員会

新聞委員会は本年度も「城南島タイムズ」を定期的に年2回発行され、すでに22号を数えた。これは勿論各委員の努力の賜物だが、年々その役割の大きさを実感する。これは島内環境は勿論この島に働く多くの仲間の交流の場でもあり重視されてます。

以上の活動結果を元にして時期は次のような取組をしていくことになりました。

昨年来、建設の進んでいるスーパーエコタウン事業所の進出に伴う交通問題対策は、昨年立ち上げた特別委員会を中心に一層の取組が求められます。

これは単にスーパーエコタウン対策ではなく、一昨年開通した臨海道路との関わりも大

きく、城南島、京浜島、国道357とも大きく関わる問題で、特段の取組が必要です。

また、路上駐車問題は大型、小型それぞれ事情を異にする問題ではあるが、事故防止の立場から一掃に力を尽くさなければなりません。

一方この島の環境問題は道路問題のみならず、念願である島の美化に対する取組です。ポイ捨て禁止運動及び一斉清掃運動も全島的に広げ、快適な島環境を目指します。また、当連合会の目的の一つである企業間交流と親睦を深める活動も重視します。尚、情報誌の城南島タイムズもその内容の更なる充実と発展を目指します。

### ◆理事の役職と役割分担の変更について

平成16年10月29日の臨時理事会において、下記のように理事の変更等が決められました。

- |     |                |                 |
|-----|----------------|-----------------|
| 会長  | 猪狩 洋           | 東京城南工業(協)       |
| 副会長 | 森 隆            | 日本熱管工業(株)       |
|     | 杉崎武春           | 南進工業(協)         |
|     | 猿渡盛之           | 東京城南工業(協)       |
| 理事  | 水戸武雄           | 城南島工業(協)        |
|     | 奈良自起 (田久保) (株) | 奈良機械製作所         |
|     | 田口春次 (生井)      | 大金工業(協)         |
|     | 矢野口智一          | 城南臨海工業(協)       |
|     | 須藤盛弥           | 城南工業(協)         |
|     | 今井準一           | 興和運輸(株)         |
|     | 小野寺達夫 (西村) (協) | テクノ城南           |
|     | 渡邊純一           | 品川住宅資材(協)       |
|     | 青山信之 (石丸)      |                 |
|     | (協)東京大井コールドプラザ |                 |
| 監事  | 新保 明           | 城南臨海工業(協)       |
| 監事  | 伊藤孝明           | 関東宇都コンクリート工業(株) |

### ◆城南島連合会より

来年の1月14日は城南島連合会の賀詞交歓会を行います。島内交流と活性化のために、島内企業の全社の参加をお願いいたします。

くわしい御案内は後日連絡いたします。また、第2駐車場(2丁目)は、4トントラックが駐車できるように整備を行いました。まだ余裕がありますので、お申し込み下さい。

### ◆交通渋滞道路問題委員会より

日本熱管工業(株) 森 隆  
城南島タイムズの発行に寄せて当委員会の今までの活動の要点と、活動を通じて気づいた点を併せて報告し、今後の活動の参考にして頂きたいと思ひます。

今後、当委員会は杉崎委員長にパトタッチされますが、今後も変わらぬ活動をお願いいたします。

本年度は下記事項に重点を注ぎ、活動しました。

- 毎月1回、交通渋滞道路問題委員会を開催し、種々意見交換を行いました。大田区まちなみ整備課、警視庁水上警察署も参加され貴重な意見をいただき、委員会活動に大変参考になりました。
- 城南島から交通事故を無くするため、事故の誘引となる違法駐車防止活動も積極的に行いました。具体的には大型コンテナシャーシーの置き去りは水上警察署に取り締りをお願いし、自家用車はミニバトから違法駐車防止を呼びかけました。委員としては2日に一度の割合でパトロールをし、違法駐車は水上警察署にFAXをしました。

- 『城南島をきれいな島に』するために島内清掃を4月から6回実施しました。多いときは2トン車に満タンで2台分のゴミがありました。回を重ねる毎に量は減りましたが今後も続けて頂きたいと思ひ

ます。

4. 草の繁った中央分離帯はゴミを捨てやすいようです。そこでメトロレンガを敷き詰めポイ捨てを無くそうと考えました。南部スラジプラントからもレンガを提供して頂けることになり、明年から工事に入る予定です。

5. 城南大橋から京浜島方向への慢性的な交通渋滞の解消にも取り組んでいます。市場前のバス停を信号機の先に移動することにより、多少とも渋滞緩和に役立つと考え大田市場の場長とも話し合いを持ちました。

6. 本年末稼働のエコプラント関係の車両をスムーズに廻すために研究もしています。まだ結果は出ませんが今後の大きな課題だと考えています。

◇  
○活動を通して気づいた点。  
自由に意見を出せる会議を心がけたことにより様々な意見が出ました。代表的な意見は下記の通りです。

- 島内企業の社長さん達に連合会の活動内容が十分に伝わっていないように見え、又、全体的に島内のことに関心が無いように思いました。
- 各企業の考えや希望が執行部に伝わる仕組みがうまく機能していないこと。この点は今後解決しなければならぬ点だと考えます。**連合会の活動は城南島の企業の協力無くして有り得ないと考えるからです。**

## アピール

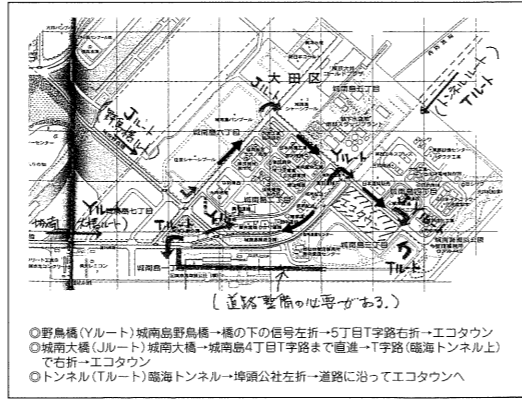
### ◆スーパーエコタウン事業の車両による渋滞解消のためのルート策定について

新聞委員会 杉崎武春  
東京港臨海道路が完成してから

- 京浜島→城南大橋（大田市場）からトンネルへ入るルート（城南大橋ルート…Jルート）
  - 環七、大井埠頭→野島橋からトンネルへ入るルート（野島橋ルート…Yルート）
  - トンネルから京浜島、環七、大井埠頭へぬけるルート（トンネルルート…Tルート）
- がすでに交通渋滞を引き起こしており、城南島に働く人達の通勤や城南島の企業の搬入・搬入する車両に影響がはじめております。また、バスも渋滞にはまり時間が読めないのが実態です。

今年の10月に2社目が操業を始め、平成17年の8月までに6社が出揃います。また2期目の工事が計画されている様ですが、城南島連合会には東京都から何も報告されておられません。

交通渋滞道路問題委員会ではスーパーエコタウン事業に関わる車両のルートを設定することによって渋滞を解消しようと試みております。下記に記した案はまだ条件がそろわなかったので東京港湾局、東京港埠頭公社及び水上警察署等と相談した訳でも、了解をもらった訳でもなく、あくまでも交通渋滞道路問題委員会の独自の案であることをご了承ください。



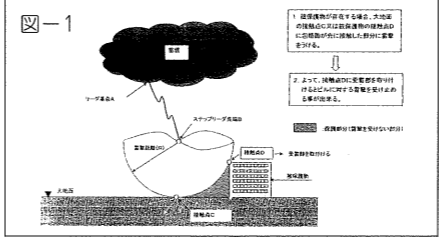
スーパーエコタウンに入るには、特にトンネルルートはUターンしなくてはならず、そのため現在の埠頭公社使用の土地への進入路を策定してみました。こうすることにより交通が合理化されスムーズに流れるようになるのではないのでしょうか。

上記官公庁等とは11月の中旬頃から打ち合わせを始める予定です。

### ◆雷の恐ろしさ 新聞委員会 嶋田 章

近くに落ちた雷が原因で、皆さんの会社の資産に莫大な損失をもたらす可能性がある事をご存知でしょうか？ また、雷が人に落ちて死傷する事故は、ゴルフ場や山岳地帯で起こるわけではなく、この城南島でも条件が一致すれば十分に雷が人に落電する事？

建物に雷保護用に取り付けられている避雷針は建築基準法（建物の法律）によるもので、建物と建物内に居る人間の保護が対象になります。ですから雷保護のシステムがないゴルフ場、山岳地帯等で人間に被雷する確率が高いのです。では落雷を受けない様にするには如何するか？ 雷の研究は古くから進められ、現在一番信頼性が高い理論が日本工業規格 JIS・A4201（建築物等の雷保護）が推奨する回転球体理論で、その理論を簡単に表すと図-1になります。この球体が最短で接する点が落雷をうける位置となるので、条件が揃えば、城南島を歩行中の人に落ちる事もあり得ます。但し、その確率は非常に低いと考えて良いでしょう。



また、現代社会のIT機器導入と平行して、IT機器への雷害事故が上昇傾向にあります。個人所有のパソコン、IC部品を使用したクーラー等が、「近隣のビルに落雷した時から動かない」等の場合は、まず落雷による雷被害から原因を探る事も必要です。ではどうして自宅に雷が落ちたのでは無いのに、電気機器が故障するのか？ 近年の電気機器はIC基盤が多様化され、機器内が絶縁処理されているにも拘わらず基盤が異常電圧による破損を受ける理由は機器内の接地（アース）に問題があると考えられます。他所に落ちた雷電流を運ぶ路線を電柱に張った送電線だとして、パソコンには、機器を起動する100V電源と、インターネット等の情報を伝送する電話線が接続されています。この場合、電力線に乗ってパソコンに進入した雷電流がパソコン内部のIC基盤を破壊しながら情報伝送（電話線）接地（アース）から大地に放出する事で機器破損が生じます。（図-2）図では、1台の機器として、これが、情報処理システム又は、コンピュータ制御による機械制御等を行う会社では、1回の雷で膨大な資産的損失を受けるだけではなく、金銭で解決出来ない情報損失を伴う事も考えられます。さて、雷による異常電圧を抑制する方法としては、避雷器等の抑制機器も市販されていますが、雷電流が建物内の回路を走り回り被害を拡大させないため、機器、電路管の電位を瞬時に等電位にする事が重要です。（ポンドリング対策）又は、有害な雷電流は接地システムからスムーズに地面に流してやる事が雷

◇  
みさきトラベルサービス  
有限会社メイショウ 担当：戴 春鳳  
〒171-0022 豊島区南池袋1-9-18  
TEL 03-5956-2888  
FAX 03-5956-2855  
http://www.misakitavel.co.jp  
msk@misakitavel.co.jp

保護システムにおいて効果的です。（接地システム）雷保護対策は、この2点を重視して、再確認することをお勧めします。

◆皆さん、こんなこと知っていますか。  
新聞委員会 今井準一  
面白いデータを見つけました。参考にしてください。（下表参照）

		大 連	クアラ Lumpur	ヤンゴン(ミャンマー)	ムンバイ(インド)	横 浜
資 金	ワーカー(月)	96~129	202	21~50	—	2602
	中間管理職(月)	380~579	1892	168~284	—	5038~6194
工業団地借料(m <sup>2</sup> ・月)		0.2	—	0.33	—	—
電 話 利用料	月間基本料金	4.23	5.26~11.84	6.67	6.18	23.81
	1分当り通話料	0.02	0.01	0.15	0~0.01	0.03
産業用電気料金	月間基本料金	なし	4.55/kw	なし	なし	15.11
	kwn当り	0.07	0.05	0.08	0.07~0.12	0.09
対日コンテナ輸送(40フィート)		8.34	575	1500	975	—
法人所得税(実効税率)		0.35	28%	35~40%	41%	40.87%

## 掲 示 板

### ◆旅行の御相談を受けます。

今回ご縁があって、城南島工業（協）の中国昆明での日中文化交流会をお世話させていただきました。みさきトラベルサービスの戴春鳳と申します。現地での日中交流会は、城南島工業（協）の皆様、紳士的な、また思いやりのある御配慮により大盛況のうちに終わることができました。どうもありがとうございました。

さて、私は平成14年2月に旅行代理店を池袋にかまえて2年8ヶ月経過しました。その間には、テロ、イラク戦争、鳥インフルエンザ、サーズ、等の影響で渡航者の激減という試練もあじわいましたが、皆様がチケットの手配等でよろこんでいただいた時のことを思い出すと旅行代理店を営んで本当によかったと思ひます。

お陰様で順調にお客様は増え、団体のお客様にも対応できるようインターネット等を駆使し、迅速かつ正確な対応で、体制を整えております。

これからますますごしでもお役に立ちたいと思ひますので、どんな小さい事でもかまいませんので、お問い合わせをいただければ、幸いに思ひます。できうる限り便宜を図りたいと思ひますので、何卒ご利用賜りますようお願い申し上げます。

### ◆ビーチクリーンアップ in 城南島報告 新聞委員会 杉崎武春

10月2日(土)秋晴れのもと、城南島海浜公園「つばさ浜」で今年で3回目となるビーチクリーンアップin城南島が開催されました。地域、企業、都民、行政合わせて330人のボランティアが参加し、安全できれいな砂浜を目指し、また海洋ゴミなどの環境問題への啓発を含めたイベントです。城南島連合会の企業、家族からの参加は26名でした。

9月末の台風21号の通過に伴い、多少のゴミが砂浜に打ち上げられていましたが一昨年度ではありませんでした。一時間程度の砂浜清掃で不燃可燃ゴミ、缶、ビン、木材類など合計846kgのゴミが集まりました。



当日は委員長の挨拶の後7月に開催した「海の灯まつり in お台場」で子供たちの「大好きな海の絵」を募集したその中から3人の子供さんが表彰されました。その中からビーチクリーンアップin城南島のフラッグマスコットとして(図1)が選ばれました。

清掃後はボランティア参加者交流会を開催し、尚美学園のマーチングバンドによる演奏会と焼きそばなどの軽食で疲れを癒しました。城南島海浜公園管理事務所でも、たくさんの皆様の協力に感謝しています。また来年も宜しくお願いとのことです。

### ◆東京都スーパーエコタウン事業2社目が竣工 新聞委員会

高俊興業(株)が城南島3-2-15で建設を進めていた総合中間処理施設「東京臨海エコプラント」が10月22日に竣工し操業を始めております。建設廃棄物(がれき類、繊維くず、紙くず、金属くず、木くず、ゴムくず、廃プラスチック類、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)を年間85万トン、1日あたり2700トン処理します。

### ◆アーバンホテル大田市場 TEL3799-8181

当館は市場においては東洋一の規模を誇る大田市場の中に位置する世界でも珍しいホテルとして平成8年に開業致しました。館内には客室・レストラン・宴会場を完備し、スポーツクラブを併設しております。羽田空港より車で約7分というアクセスの良さに加え、羽田空港からは朝晩無料送迎バスも運行しております。

レストランはホテル最上階に位置し、南北ガラス張りの客席から見渡す景色は眺望抜群で、あまり見ることでできない飛行機の離発着の光景が臨場感たっぷり楽しめます。また、ディナータイムには東京タワー、レインボーブリッジ、お台場の夜景が美しく映し出され、ムードたっぷりの空間に変わります。

宴会場では12月1日から忘新年会プランを設定しこの1年間の皆様のご苦労を労って頂く場として会社・お仲間内でのご利用を広くお待ちしております。

（立食コース）お一人様6,000円～（飲み放題付/カラオケ無料/税金・サービス料込み）  
（着席コース）お一人様5,500円～（飲み放題付/カラオケ無料/税金・サービス料込み）  
※ 20名様以上無料送迎バス付

